

シンクサイド幅の広がる水切り

このたびは、シンクサイド幅が広がる水切り をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。なお、お読みになった
あとは大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

⚠️ 取扱い上の注意

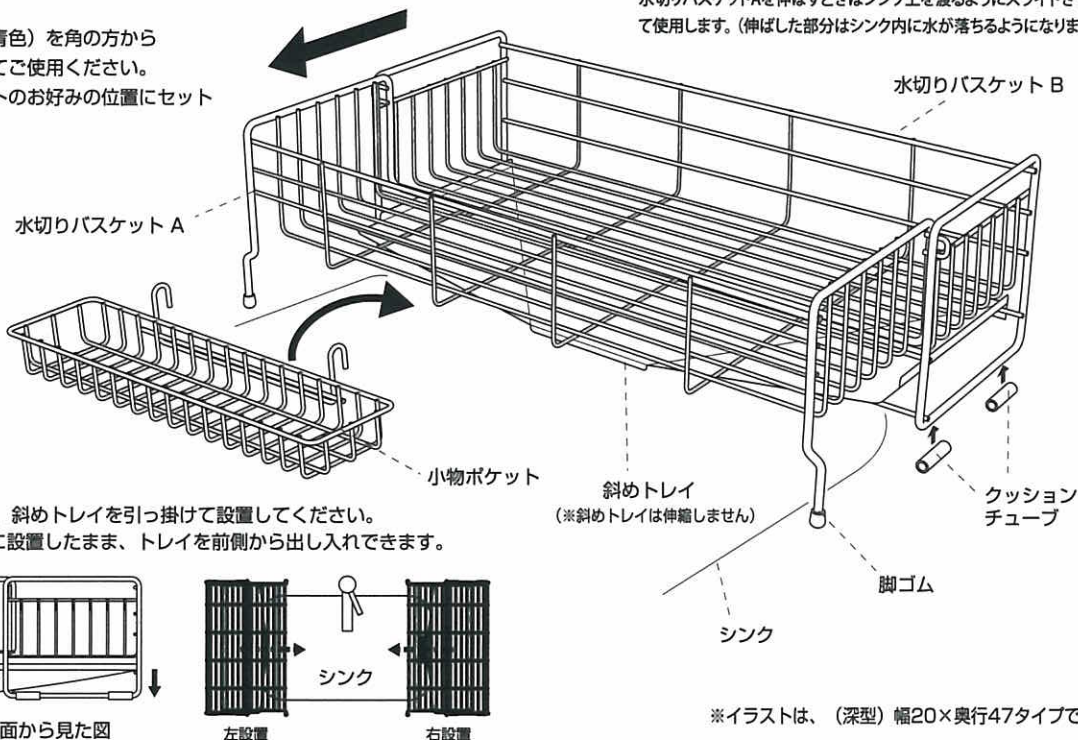
- こわれやすい物や貴重品は、置いたりしないでください。
- 不安定な状態や場所での使用はしないでください。転倒の原因になります。
- 重いものはのせないでください。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取扱い上の不注意、不当な修理・改造による事故、破損等は保証いたしません。
- 移動させる時は、中の物を出して本体を持ち上げて移動してください。引きずり移動は避けてください。シンクの傷の原因になります。
- バスケットを伸縮させる際は中の物を出し、または、別売りの専用付属品を使用している場合は取り外してから伸縮してください。

ご使用前の準備

- 水切りバスケットAの図の位置に脚ゴムが取り付けられているのを確認してください。
- 水切りバスケットBの図の位置にクッションチューブを4ヶ取付けてください。
- 斜めトレイはキズ防止シート（青色）を角の方から剥がして、下図のように設置してご使用ください。
- 小物ポケットを水切りバスケットのお好みの位置にセットしてご使用ください。

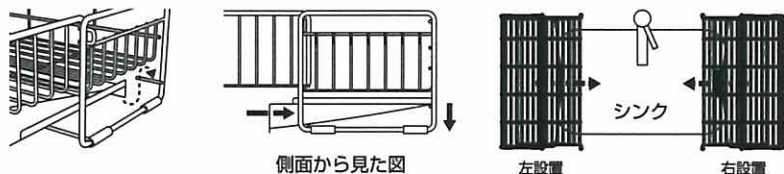
※ご使用方法

水切りバスケットA・Bは縮めた状態でシンクの横に設置して、その下に斜めトレイを置いてください。
水切りバスケットAを伸ばすときはシンク上を渡るようにスライドさせて使用します。（伸ばした部分はシンク内に水が落ちるようになります）



■縦置きトレイのセット方法

水切りバスケットBの左右の棒に、斜めトレイを引っ掛けて設置してください。
※お手入れの際は、カゴはシンクに設置したまま、トレイを前側から出し入れできます。



※イラストは、（深型）幅20×奥行47タイプです

お手入れ方法

- 本体はさびにくいステンレスを使用しておりますが、塩分や酸等を含んだ汚れを付着したまま放置すると、さび発生の原因となります。こまめに中性洗剤を付けた柔らかいスポンジで汚れを洗い落とし、水気をよく拭き取ってください。ステンレスの特性上水が放置されたまま乾燥するとカルキ等で白く跡が残ります。こまめにお手入れすることをおすすめします
- 鉄製品やアルミ製品等の異種金属製品と接触したまま放置しないでください。さび発生の原因になります。
- 斜めトレイの水気、汚れはこまめに中性洗剤で洗い、よく拭き取ってください。そのまま放置しますと水道水に含まれているカルキ等で白く跡が残ったり、汚れて変色したりする場合があります。また裏側は洗い水等がはねて付着する場合があります。そのまま放置するとさび発生の原因になる為、表側同様に手入れしてください。
- 白いカルキ跡や、さびが発生した場合は、市販のクリームクレンザーを柔らかいスポンジに付けて斜めトレイのラインに沿ってこすり落とし、よくすすいでから水気をよく拭き取り乾燥させてください。
- 端面の処理には万全を期しておりますが、お手入れの際には素手で洗わずスポンジ等をお使いください。

品質表示

水切りバスケット（A・B） / 18-8 ステンレス . . . 1
（脚ゴム/シリコンゴム）
小物ポケット / 18-8 ステンレス 1
斜めトレイ / 18-0 ステンレス 1
クッションチューブ / シリコンゴム 4

製品については万全を期しておりますが、万一品質に不都合な点がございましたら、使用しないで購入店や弊社宛に連絡して下さい。

MADE IN JAPAN

- No.5931（深型）幅15×奥行47
- No.5932（深型）幅15×奥行57
- No.5933（深型）幅20×奥行47
- No.5934（深型）幅20×奥行57
- No.6054（深型）幅26×奥行47
- No.6055（深型）幅26×奥行57
- No.5935（浅型）幅15×奥行47
- No.5936（浅型）幅15×奥行57
- No.5937（浅型）幅20×奥行47
- No.5938（浅型）幅20×奥行57



販売元

株式会社 **ヨシカワ**

本社 / 〒959-0308 新潟県西蒲原郡弥彦村大字大戸635-3
（お客様サービス係） TEL 0256-91-2216
※受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00
（土・日・祝日・夏期及び年末年始休日を除く）
<http://www.yoshikawa-group.co.jp/kitchen/top/top.htm>